



# まなびーホーム

2022年度 活動報告書



近年のコロナ禍において雇用の悪化や消費の落ち込みなどにより、経済的に困窮している世帯が増加する中、家庭の事情で複合的な問題を抱えている子どもたちがあります。こうした子どもたちへの貧困の連鎖防止のための取り組みとして、私たちは2022年7月より、中学生を対象とした学習支援事業をスタートさせました。

※本事業は神戸市の補助を受けて実施しています。

学習支援事業の立上げから毎週の運営に至るまで、私たちの活動を支えて下さったみなさまへ、心より感謝を申し上げるとともに、活動報告をお届けいたします。

## 目次

学習支援事業の概要・活動の流れ

活動の様子（受講生・ボランティア）

進学や就職のイメージを持ってもらう取り組み

受講生の変化・ボランティアの声

保護者アンケート結果

受講生からのメッセージ

団体概要

# 学習支援事業の概要

事業名	まなびーホーム（社会福祉法人丸）
事業内容	経済的な事情等により学習機会を十分に得られていない中学生に、高校受験、進学を目指した学習の場を提供するとともに、大学生や社会人と接することで人生のロールモデルを見つける機会を提供する
実施期間	2022年7月3日～2023年3月26日 学習支援は毎週日曜日の14時～16時30分に実施
実施場所	垂水文化センター（神戸市垂水区日向1丁目5-1 2番館3階 レバンテ垂水）
参加者	【受講生】中学生…21名（中3生8名／中2生8名／中1生5名） 【ボランティア】大学生…28名 社会人…10名 【運営スタッフ】3名

学習会開催回数



38回

受講生参加人数



のべ573人

ボランティア参加人数



のべ549人

高校進学人数



8人/8人

## 活動の流れ（1日の動き）

13:30

～

14:00



### 事前ミーティング

受講生たちが来る30分前にボランティアメンバーが集まって、会場準備（2部屋に分かれます）、体温チェック、席案内、参考書などを整え、その後に当日のスケジュールや注意事項の伝達、受講生の学習状況の確認と、今日やる予定の勉強内容をメンバー間で話し合います。

14:00

～

16:30



### 学習支援

受講生が来たら検温、消毒、受付を行い、寄付でいただいた差し入れを配布して席についてもらいます。受講生2名に対して大学生1名が隣に座り、受講生が持ってきた宿題や教材を使って、個別指導形式で勉強を教えています。生徒の学習の進捗に応じて宿題を出すこともあります。

16:30

～

17:00



### プチ夢ゼミ/レクリエーション

この時間を活用してボランティア同士の交流を深めるための自己紹介（プチ夢ゼミ）やレクリエーション（ペーパータワーやあずきリレー、ジェスチャーゲーム等）を行っています。

## 活動の様子（受講生）



教室に入る際には、検温、消毒の徹底。席に座るまでに少し雑談をする等、受講生とコミュニケーションをはかります。



学習中は静かに集中して取り込んでいます。集中しすぎてどんどんヒートアップするときもあります。



ボランティアの講師とマンツーマンで学習できるから、理解するまでとことん追求できます。



勉強以外にもコミュニケーションを図り、学校生活や趣味の話をして緊張をほくしたり、相談しやすい環境づくりに取り組んでいます。



教材はボランティアが持ってきてくれたものや、寄付でいただいたもの、団体で買い足したものなど増えてきました。



毎週地元の八百屋さん『やおやす』様からお菓子や飲み物の差し入れがあります。地域で子供たちを応援してくれています。

## 活動の様子（ボランティア）



運営ボランティアは会場の設営や、検温、消毒、夢ゼミの司会、ボランティアや受講生への声掛けなどいつも明るく取り組んでくれています。



今期はボランティア同士の交流を深めるためにプチ夢ゼミを行い『私ってこんな人』アピールをしていただきました。



社会福祉法人丸で行われた秋祭りにまなびーホームも参加しました。みんなで屋台を回りとても楽しみました。



まなびーホーム名物！グループワーク。この日は子供たちのためにみんなで折り紙で紫陽花を折って頂きました。みんな真剣です！！



プチ夢ゼミのグループワークの様子です。発表したボランティアに対し全力で質問を考えています。6～8個の質問が飛び、中には無茶ぶりも…  
3



毎週実施後に全員で集合写真を撮っています。決めのセリフは『はい、まなびー』毎週インスタ更新中！

## 進学や就職のイメージを持ってもらう取り組み（夢ゼミ）

月に1回、学習支援の時間を使って企業の社員等に自身のキャリアを語ってもらい、受講生に進学・就職のイメージを持ってもらうことを目的とした取り組みを行っています。老舗菓子屋、弁護士や住宅建築業、漁師、など、様々な会社で働いている人の話を聞くことで、働くことの意味や自分の将来について考えるよい機会となりました。中でも今回は普段は講師として参加しているボランティアの夢ゼミも開催しました。

<b>第1回</b> 2022 7/24	<b>株式会社亀井堂總本店</b> 五代目店主 松井 隆昌 さま 「夢を持つためのシンプルな思考」	
<b>第2回</b> 2022 9/11	<b>新神戸法律事務所</b> 弁護士 山本 悠 さま 「論理力で切り拓く」	
<b>第3回</b> 2022 9/18	<b>水ingエンジニアリング株式会社</b> 神田 峻 さま 「水ingってどんな会社??」	
<b>第4回</b> 2022 10/30	<b>ツムギ住研株式会社</b> 代表取締役 橋本 純一 さま 「職人の逆襲」	
<b>第5回</b> 2022 11/6	<b>神戸大学 海洋政策科学部</b> 2回生 佐藤 正宗 さま 「なんで『勉強をしないといけない』 のだろうか？」勉強とその先にあるもの	
<b>第6回</b> 2022 12/4	<b>六甲バター株式会社</b> 執行役員/マーケティング部長 黒田 浄治 さま 「あなたの強みはなんですか？」	
<b>第7回</b> 2023 1/15	<b>すまうら水産有限責任事業組合</b> 副代表 若林 良 さま 「神戸の海の現状と漁師の想い」	



## 受講生の変化

### ボランティア講師 T・Hさん

中学1年生 Aさん

最初の印象はおとなしくて人見知り、勉強しようとしても途中で寝てしまったり疲れたと  
いってやめてしまうタイプでしたが、信頼関係を築いて心を開いてもらう為に、お話を中  
心に関わるように接しました。勉強でもがつつり計算問題を解いたりするよりも身近な事  
からクイズにして楽しめるような取り組みを意識しました。するとだんだんと心を開いて  
くれ楽しそうにまなびーホームに参加するようになりました。今では自発的に近況を話し  
てくれ、以前よりも明るくなったと思います。



### ボランティア講師 S・Kさん

中学3年生 Yさん

よくペン回しをしていて問いかけても反応が薄く、コミュニケーションが取りづらい印象  
がありました。学習時間の前や学習中のちょっとした休憩時間に私自身の大学での生活や  
体験談をなるべく話すように工夫をしました。学習回数を重ねていく内に自然と会話が続  
くようになり、ご自身から話しかけてくれる事も増え、少し明るい印象を持つように変化  
しました。



## ボランティアの声

### 兵庫県立大学 国際商経学部 3回生

市川 伊吹（イチカワ イブキ）さん

#### 「活動を通して学んだこと」

私は、このボランティア活動に参加したことで自分の視野を広げることが  
できたと感じています。中学生に勉強を教えるなかで、みんなに対して  
同じ教え方や接し方ではなく、各々の子に合わせた教え方をすべき  
だと気づきました。どんな方法で教えれば良いのかを考えることで、  
様々な角度から考える力を身につけることができました。また、ボラン  
ティアで参加している大学生や社会人の方たちとは、プチ夢ゼミや中学  
生と勉強をする前後の時間で話をすることがありました。どんなきっか  
けでボランティアに参加しているのかなどのお話を聞き、ほかの人の考え  
と自分の考えを比較して、「そういう考え方もあるのか」と新しい発見  
をする良い機会となりました。このボランティアでは、中学生に勉強を  
教える立場としての参加でしたが、自分自身が学ぶことも多くあったと  
感じています。



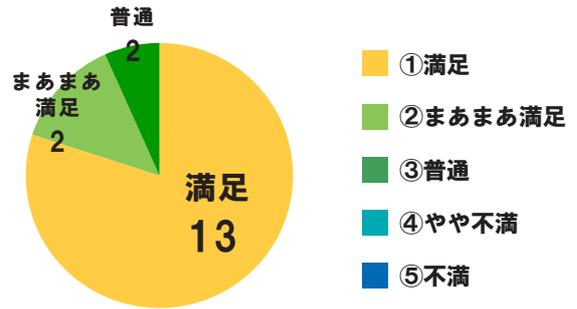
# 保護者アンケート

※受講生の保護者へのアンケート結果：有効回答数17

## Q.学習支援はどのように知りましたか？

- ①学校からの配信（すぐーる）を見た 12
- ②学校の先生から教えてもらった 0
- ③友人・知人から教えてもらった 0
- ④インターネットで調べた 1
- ⑤新聞報道を見た 1
- ④その他 3

## Q.学習支援の満足度をお聞かせください



## Q.学習会に参加するようになって、学習に関してお子さまに変化があれば教えてください。

- ①家で勉強するようになった（勉強する時間が長くなった） 2
- ②学校のテストの点数が上がった 2
- ③学校の通知表の評価が上がった 1
- ④集中力がついた 1
- ⑤勉強のことを家で話すようになった 9
- ⑥その他（自由記述） 1
- ⑦変化はない 1

## Q.学習会に参加するようになって、学習以外に関するお子さまに変化があれば教えてください。

- ①日常的な会話が増えた 1
- ②進学や目標など、将来について話すようになった 8
- ③明るくなった 0
- ④自信がついた 4
- ⑤生活習慣が改善された 3
- ⑥その他（自由記述） 0
- ⑦変化はない 1

## Q.学習会に参加したことで良かったことは何ですか？

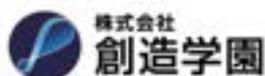
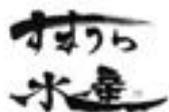
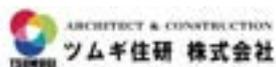
楽しそうに勉強している／まなびーホームの時だけでも勉強する時間があること／勉強の意欲が増した／勉強以外の事になるが、部活に参加するようになり前向きさがたくさん見られるようになった／ひとり親なので家で勉強する時間がとれず誰か大人の方が話を聞いてくれたり勉強を教えてくれたりする事で勉強の大切さが少しでも理解できた事／家でも勉強時間が増えた、自信がついたように思う／勉強する時間が増えた／先生に褒められると嬉しいから頑張っているところを見ると参加して良かったと思う／進路について相談出来たり話を聞いたり、アドバイスをもらう事ができ助かりました／夢ゼミでの、講師の方々のお話がとても響いているみたいで、帰ってからも話をしてくれます／自分で勉強をする時間が増えました／ダラダラ過ごす日曜日ではなくなった事／ボランティアの先生方達の経験やアドバイスを聞く事により幅広い考え方をするようになった事と、勉強のやり方がわかったようです。ひとりっこなので物凄く良かったです／全く勉強しなかったのが週1回でも勉強する機会をもつことができており良かったと思います。また、休日は昼過ぎまでダラダラ過ごしていたが、きちんと起きて学習会に間に合うように準備するなど、自身で意識し出来ていると思います。先生や同じまなびーの生徒さんと話しが出来るようになり、本人も楽しそうにしています／勉強する時間が増えたこと。／先生によって楽しいと思えるようになった。



2022年度 本事業にご協力いただいた企業さま誠にありがとうございました！



新神戸法律事務所  
弁護士 山本 悠



## 団体概要

組織名称	社会福祉法人丸
代表者(理事長)	田中 華代
設立年月日	1992年4月
事業内容	・特別養護老人ホーム・ショートステイ・介護型ケアハウス・デイサービス・認知症対応型デイサービス小規模多機能型居宅介護・居宅介護支援事業・あんしんすこやかセンター(神戸市委託事業)・定期巡回/随時対応型訪問介護看護・訪問看護訪問介護・認可事業所内保育事業・オーリーブbyオービーホーム(子どもの居場所づくり支援事業)
所在地	兵庫県神戸市垂水区名谷町字猿倉273-7 特別養護老人ホーム オービーホーム

神戸市垂水区にて高齢者介護事業を行い、昨年創立30周年を迎えました。介護のみにとどまらず、近隣の皆様の“こまった”に少しでもお役に立てる法人を目指しています。

## 学生・社会人ボランティア募集中！



- 募集対象：大学生・社会人※経験不問
- 募集期間：通年
- 活動日時：毎週日曜 14時00分～16時30  
※ボランティア参加は毎週でなくできる範囲で結構です
- 謝礼(学生のみ)：1500円/1日(交通費含む)
- 申込方法：右上の2次元コードからお申込み下さい



社会福祉法人丸  
特別養護老人ホーム オービーホーム

【住所】神戸市垂水区名谷町字猿倉273-7

【お問合せ】078-706-9488 担当:納本・宮森